

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課
 担当名: 国際戦略担当
 内線: 2713

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B13	埼玉・アジアプロジェクト推進事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	埼玉・アジアプロジェクト推進事業費		
事業期間	平成24年度～ 令和4年度	根拠法令	なし				宣言項目	08	稼ぐ力の向上	
							分野施策	061455	多文化共生と国際交流の推進	
1 事業の概要 アジア諸国の問題解決に貢献し、アジア諸国の成長を取り込んでいくために、国際機関や県内産学官NGO等と連携し、モデルプロジェクトの構築と展開を行う。 (1) 埼玉・アジアプロジェクト運営費 事業実施に係る事務費の一部減額 △33千円 (2) ラオス新規プロジェクト先遣調査事業 事業実施に係る事務費の一部減額 △832千円 (3) ラオスの未来プロジェクト事業 JICA補助事業不採択による減額 △3,806千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア アジア各国情報収集とモデル事業の構築、展開 関係機関との連絡調整、フォーラムの開催 379千円 (当初 412千円) イ ラオス新規プロジェクト先遣調査事業 ラオスの未来プロジェクト事業の先遣調査 31千円 (当初 863千円) ウ ラオスの未来プロジェクト事業 ラオスと大宮アルディージャと共同で、スポーツ×STEMによるラオスの子供たちの教育支援 0千円 (当初 3,806千円) エ 非常勤職員人件費 埼玉・アジアプロジェクトコーディネーター、埼玉・アジアプロジェクト連携推進員 1,482千円 (2) 事業計画 ・アジアフォーラムの開催 (年1回) ・ラオスのビエンチャン周辺地域において実施する新規プロジェクトに係る事前調査等の実施 (3) 事業効果 ア 産学官連携モデル事業を通じた、アジア諸国への貢献と経済・教育交流機会の拡大 イ ラオスのビエンチャン周辺地域におけるスポーツ×STEM教育を通じた、新たな教育形態の構築 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内の大学や経済団体、NGO団体等と連携して、モデル事業を構築し、アジア諸国での水平展開を図る (5) 補正予算の概要 ア JICA補助事業不採択による減額 イ 事業実施に係る事務費の一部減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△4,671	諸収入	△3,806						△865	1,892
現計額	6,563		3,806						2,757	